

豊能町長に「平和の取り組み」の提案をします

7月29日(金)午後2時～ 町役場(余野)

(午後1時20分 吉川支所前 集合出発)

豊能九条の会は、「平和の取り組み」についての共同作業の提案を日下纓子町長にします。(裏面に全文)

内容は、「非核平和都市宣言」を豊能町ホームページにおいて8月6日までに公開し、「非核平和都市宣言」塔の建立、講演会、学習会などです。

みなさんの参加を呼びかけます。

町長、助役は多忙のため、上西総務部長が対応予定です。

豊能九条の会結成

「非核平和都市宣言」の町、豊能町で憲法9条をいかし守ろうと、6月18日に「豊能九条の会」が結成されました。結成総会には65人が参加しました。

よびかけ人代表の湯浅精二さんが、生命の尊厳を確立するために9条を世界に広めようとあいさつをしました。来賓の豊能労連議長の北澤雄一さんは「戦時の作文朗読」につづき、不戦を貫くために9条擁護を訴え、会への連帯を表明しました。会アピールと会則、役員を拍手で採択しました。

大阪教育大学教授の秋葉英則さんが「育ちあいと子どもたちの未来 『おやじ』の背中」と題して、記念講演をおこないました。9条や教育基本法、児童憲章を率先して守ることが平和な子どもの未来をつくる唯一のみちであることを、多くの事例を示しながら熱く語りました。

参加者からは、「孫たちの世代が平和であるように願いをこめて9条の大切さを思い起こします。」「唯一の被爆国として、平和を訴えていかなければならないと思います。」との感想が寄せられました。

